

2025年7月17日

さいたま市長
清水 勇人 様

立憲民主・無所属の会さいたま市議団
団長 阪本 克巳



中学校国際交流事業に関する緊急要望書

立憲民主・無所属の会さいたま市議団では、会派基本方針『市民と共に明日を創る2023』に基づいて、明日の世代を育むために「すべての子どもに学びと成長の機会充実の視点から、施策展開に取り組んでいるところです。

この度の中学校等国際交流事業の7月30日出発の取りやめに関連し、緊急要望します。

< 要望項目 >

1. 姉妹都市との連携・交流の在り方に関して、子どもたちを失望させるような事態が生じないよう現行の体制を見直し、自治体間での関係性の強化を図ること。その上で、次年度以降も万全な体制で交流事業を継続できるよう努めること。
2. 保護者が既に振込み負担している全額を早急に返還できるよう庁内手続き等を完了させ、申請後、すみやかに返金できるようにすること。
3. 機会損失を回避するため、代替措置を早急に検討し、春休み等に派遣団を再結成し、派遣すること。
4. 国際交流の実績が得られないことから、希望者にはオンラインでの交流等を行い、機会を保障すること。